プライベート・ライアン（1998）

SAVING PRIVATE RYAN

メディア 映画
ジャンル ドラマ　戦争
製作国　アメリカ
色彩　Color
時間　170分
初公開日 1998/09/26
公開情報 ＵＩＰ
映倫　PG12

【キャッチコピー】
選ばれた精鋭は８人－－　彼らに与えられた使命は　若きライアン２等兵を救出する事だった…

ノルマンディ大激戦の陰に　選ばれた８人の兵士達による　たった一人の新兵を救出する作戦があった…

【解説】
　第二次世界大戦のターニング・ポイントとなったノルマンディ上陸作戦の中、たったひとりの兵士を救うために展開された作戦があった……。実話にインスパイアされたＲ・ロダットのオリジナル脚本をスピルバーグが映画化した戦争秘話で、その圧倒的な戦闘描写が話題を呼んだ。
　１９４４年６月。連合軍によるフランス・ノルマンディ上陸作戦は成功に終わったものの、激戦に次ぐ激戦は多くの死傷者を出していた。そんな中、オマハビーチでの熾烈な攻防を生き延びたジョン・ミラー大尉に新たな命令が下された。ひとりの落下傘兵を戦場から救出せよ。その兵士、ジェームズ・ライアン二等兵には３人の兄がいるが、この一週間の間に全員が死亡。兄弟全てを戦死させる訳には行かないという軍上層部はひとり残されたライアンをなんとしてでも故国へ帰還させようと考えたのだ。ミラーは中隊から７人の兵士を選び出し、生死も定かでないライアン二等兵を探すために戦場へと出発するのであった……。
　スピルバーグとしては「太陽の帝国」「シンドラーのリスト」に続く第二次大戦モノだが、それまでの作品が戦争を背景としたドラマであったのに比べ、今回は正面から戦争を描く事がテーマとなっている。しかもそれは国対国というマクロな図式のものではなく、人間対人間というミクロなものだ。戦争という名の巨大なイベントの中で一兵士が遭遇する現実とはどんなものだったのか。そこにこの作品の真意がある。映画が始まってすぐに観客はオマハビーチへと誘われ、そこで繰り広げられる阿鼻叫喚の地獄絵図を目撃する。上陸艇のゲートが開かれた途端、機銃の掃射によって崩れる体。海に没した者には海中までにも銃弾が襲いかかる。内蔵をぶちまけて母親の名を呼ぶ若者、吹き飛んだ自分の片腕を求めて幽鬼のごとくさまよう兵士。雨霰と降り注ぐ銃弾の中、生死を分けるものがほんのわずかの運命でしかない事が判る。ここには、例えば同じくノルマンディ上陸に材を取った「史上最大の作戦」や、その他往年の戦争映画によくあるスポーツ感覚の戦闘は存在しない。戦死とは銃で撃たれたら倒れる事、という映画特有の約束事を完全否定し、戦場で死ぬ事がどれほど唐突で日常的かという事なのか、人間の肉体がいかに簡単に破壊されるものなのか、スピルバーグのリアルな演出はその再現に腐心する。そして従軍カメラマンの視点以外の何物でもないＪ・カミンスキーのハンディカメラによる撮影と、銃声に包まれる音響効果によっていや増される臨場感……。この戦闘シーンだけでもこの作品の存在意義はあるのだが、ライアン二等兵を探し求めるいうとメインストーリーももちろん用意周到だ。前線に送り込んでおきながら、兄弟の死を知るや一方的に帰還を命じる軍部。そのために多くの人命が危険にさらされるという事は無視されるという矛盾と皮肉。“戦場で死ぬ事”を執拗に活写した結果、そこから浮き彫りにされる“戦場で死なない事”の重みはプロローグとエピローグの描写を得て観る者の心に迫る。

【クレジット】

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

監督	スティーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg		
製作	スティーヴン・スピルバーグ	Steven Spielberg		
	イアン・ブライス	Ian Bryce		
	マーク・ゴードン	Mark Gordon		
	ゲイリー・レヴィンソン	Gary Levinsohn		
脚本	ロバート・ロダット	Robert Rodat		
	フランク・ダラボン	Frank Darabont		（ノンクレジット）
撮影	ヤヌス・カミンスキー	Janusz Kaminski		
特撮	ＩＬＭ	ILM		
音楽	ジョン・ウィリアムズ	John Williams		
出演	トム・ハンクス	Tom Hanks	ジョン・Ｈ・ミラー大尉	
	トム・サイズモア	Tom Sizemore	マイケル・ホーヴァス軍曹	
	エドワード・バーンズ	Edward Burns	リチャード・ライベン二等兵	
	バリー・ペッパー	Barry Pepper	ダニエル・ジャクソン二等兵	
	アダム・ゴールドバーグ	Adam Goldberg	スタンリー・メリッシュ二等兵	
	ヴィン・ディーゼル	Vin Diesel	エイドリアン・カパーゾ二等兵	
	ジョヴァンニ・リビシ	Giovanni Ribisi	アーウィン・ウエイド伍長	
	ジェレミー・デイヴィス	Jeremy Davies	ティモシー・Ｅ・アプム伍長	
	テッド・ダンソン	Ted Danson	フレッド・ハミル大尉	
	デニス・ファリーナ	Dennis Farina	アンダーソン中佐	
	ポール・ジアマッティ	Paul Giamatti	ウィリアム・ヒル軍曹	
	デイル・ダイ	Dale Dye	軍部の大佐	
	マット・デイモン	Matt Damon	ジェームズ・フランシス・ライアン二等兵	
	ハリソン・ヤング	Harrison Young		
	シェーン・ジョンソン	Shane Johnson		
	リーランド・オーサー	Leland Orser		
	マクシミリアン・マーティーニ	Maximilian Martini		
	ネイサン・フィリオン	Nathan Fillion		
	ディラン・ブルーノ	Dylan Bruno		
	アンドリュー・スコット	Andrew Scott		
	ジョン・シャリアン	John Sharian		
	ライアン・ハースト	Ryan Hurst		
	ハーヴ・プレスネル	Harve Presnell		
	キャスリーン・バイロン	Kathleen Byron		
	ロブ・フリーマン	Rob Freeman		
	ブライアン・クランストン	Bryan Cranston		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.